

## 事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 5年 2月 7日

公表: 令和 5年 3月 27日

事業所名 がまごおり・こどもデイサービス

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		ワンフロアのためパーテーションを利用して構造化に努めています	
	2 職員の配置数は適切である	○			もっと人員配置基準が上がると良い急に職員が欠員になった時が大変だった
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		視覚的刺激的統制をパーテーションを利用して区切る等して工夫しています 写真を使い、どこに置く、どこに何があるのか分かるようにしています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			建物の一部をお借りしており、建物自体が老朽化してクッションフロアの汚れや窓ガラスに貼られたシートが剥がれています 会館の指定事業所には修繕の依頼はしてあります
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者の負担軽減などからGoogleformを使用しての事業所評価のお願いをしています	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		評価や改善内容がどこを見ればわかるのかをお便りに載せます	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間を通して研修を行っています 今年度は欠席が多かった日にビデオ研修を入れることが出来ました	勤務内の時間帯、特に午前は設定の活動があり、研修に参加者を出せない現状があります ビデオ研修を受ける事が出来る期間を長くする等の提案をします
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		デイサービス独自の生活チェック表を使ってアセスメントをしています	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			一般的に使われていて、状況を把握のために最適のアセスメントのツールは何が良いのかを検討します
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別記録に目標を記入しており、常に職員の目に入るようにしています 打ち合わせやカンファレンスで計画の変更等を伝えています	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		行事の立案・運営を行っています	話し合った事を詰める時間が確保できなくて、準備が個々での作業になっています
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		前回の内容を踏まえて、少しステップアップした取り組みにしています	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援方法の変更がある時は、打ち合わせなどで伝達するようにしています	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		活動の主になっている職員は前回の事業日誌を確認したり、前回担当だった職員に意見を聞いています	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○				

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保健師、支援課などに気にかけてほしいご家庭は保護者の了解を得て情報を伝えています	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○	該当者なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○	該当者なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○	引き継ぎ書を作成し、保護者から渡してもらうようにしています	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○	卒園児で小学校・放デイ・相談員・保護者と毎月情報共有とアドバイスをする機会がありました。現在は小学校に出向き、本人の様子を見たり、援助をし、支援方法など検討する機会があります	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○	児童発達支援センター主催の障がい者歯科研修に参加しました 訪問療育で、STやOTの方に助言をいただきました	児童発達支援センターが行う研修の案内をこどもデイサービスにも声かけてもらうように伝えていきます
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	月1・2回保育園へ交流保育に参加しているご家庭があります	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	検討内容により、管理者が参加しています	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている		○	その日の様子など連絡帳や口頭でお話しています	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	同法人でペアレントトレーニング講師が出来る職員を招いて行っています	事業所内でも講師が出来るように、人材育成をしています
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている		○	規定などの変更があった際には、書面と口頭で伝えています	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている		○	支援計画の評価、次の目標立ての話し合いをして、書面にまとめて見せながら説明をしています	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		○	子育てに困っている・疲れている様子のご家庭には、職員から声を掛けるようにしています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	卒園保護者が主催している父母の会を紹介しています	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している		○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	毎月のお便りの中に、行事予定、保護者勉強会の内容の抜粋を入れています	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している		○		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている		○	口頭のみでは、伝わりにくいご家庭や聾啞の方には書面など文字で伝えています	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	法人で集めた作品を見てもらう機会を今年度は作りました	作品を展示する事で法人内のサービスを知ってもらえる機会を今後も継続します

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		感染症マニュアルは冊子をご父兄に渡して、口頭で説明をしました	会館管理事業所に確認しましたが防犯マニュアルは整備されていないため、蒲郡部門でマニュアル作成に取り組んでいきたいです 地震対策の備蓄品の点検と見直しもしていきたいです
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		コロナウイルス感染症のため、3年ほど津波を想定した引き取り訓練が出来ていませんでしたが、今年度は行いました	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		年度初めに近況調査を書いていた だき、話をお聞きしています	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		該当者なし 保護者からの聞き取りで対応しています	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		カンファレンスでヒヤリやハットした事を共有してどのようにしていく いか話し合っています	常に職員の目に触れる場所に、報告書の冊子を置きます すぐに記入で来るように個別の記録に用紙を入れます ヒヤリハットの記録用紙の見直しをします
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		法人主催の研修に参加しています	職員がみんな学べる機会を、考えていきたいです
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○	該当者なし	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。